

◆市民のくらし

農村地帯としての長い歴史をもつ当市も、首都圏の拡大とともに人口は増え続け、住宅建設も急速に伸びた結果、田園の風景は失われ、市街化がすすみ、今や住宅都市として歩み始めています。一方、東京都の西部地域での玄関口といった地の利もあって、近隣市町村の商業都市としても発展を続けています。そして、ここに住む市民の通勤圏は、市内通

勤者が50%に達するほか、近距離通勤者の増加にみられるように、単なる首都圏のベッドタウンとは、いささか異った性格を帶びているのも当市の特徴の一つといえましょう。

美しい自然と、澄んだ空気、日照、通風と併に恵まれた環境の中で、市民は伸び伸びと生活を楽しんでいるのが当市の市民生活の実態です。



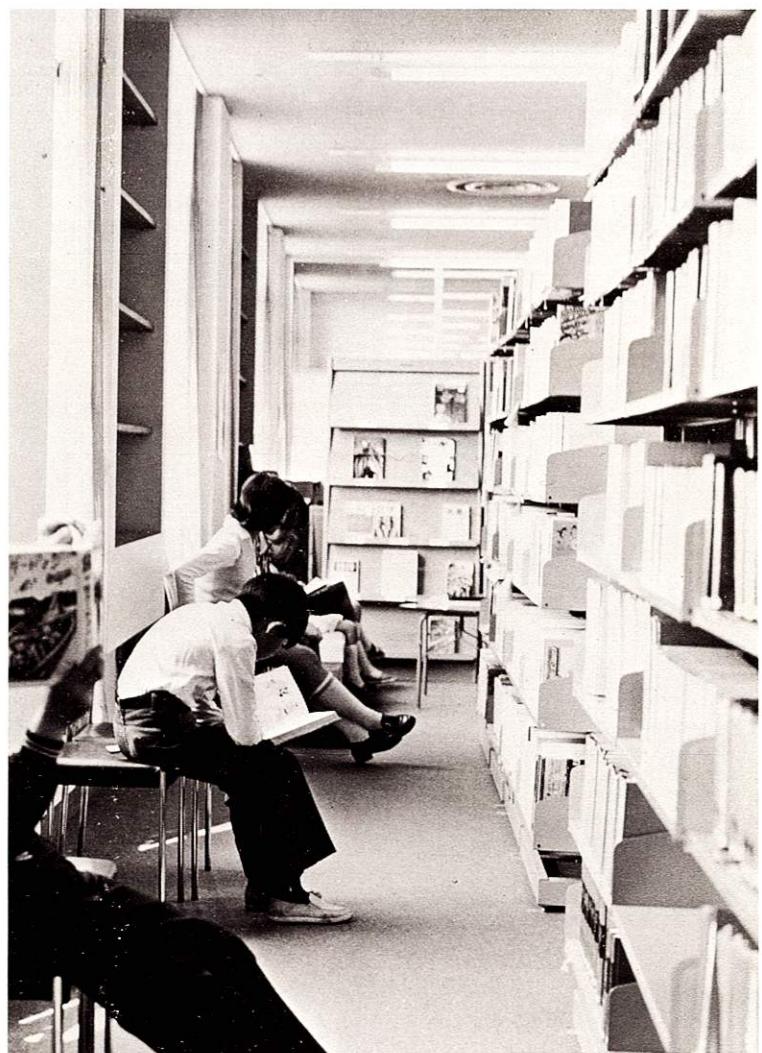
サイクリングする子供たち



市民体育館で卓球を楽しむ人々



福生駅前の歩行者天国



図書館で

